

# 「人権シリーズ」

みんな素敵なオンリーワン<sup>®</sup>

## 障害を持った人との協調を

障害のある人が地域の中で豊かな人間関係をもち、暮らし続けることができるよう、共に生き、共に支えあう社会を目指すことを「ノーマライゼーション」といいます。

ノーマライゼーションの実現に向け、平成18年に障害のある人の自立と社会参加を支援するため障害者自立支援法が施行されました。

本市では「江田島市障害者プラン」を策定し、「一人ひとりが自分らしく輝き 共に生きるまち・江田島」を基本理念に、すべての障害のある人が住みなれた地域において、安全で安心して豊かに暮らせるまちづくりを目指しています。

しかし、差別や偏見を感じた人も少なくないのが現状です。そのため、障害者の人権を理解し、自立した生活や社会参加を実現していくためには、公共施設などにおける物理

的なバリア（障壁）と一人ひとりの心にあるバリアを取り除き、障害の有無にかかわらず、すべての市民が生活しやすいまちづくりが必要です。

### 障害のある人に正しい理解

障害のある人には、「身体障害」「知的障害」「精神障害」「発達障害」などがあり、それぞれの障害によって状況もさまざまです。

たとえば、内部障害（心臓・じん臓などの機能障害）の人で、見た目では障害があるようには見えないために、電車などで注意されたり、発達障害のある人が、「失礼な人だ」と誤解されることがあります。このように障害は多種多様で、同じ障害でも一律でないことを理解し配慮していくことが必要です。

病気や事故で障害となる可能性は誰にでもあります。決して他人事ではありません。

内容の意見・感想は、社会福祉課 ☎(40)3177

# 年金だより

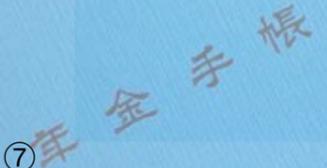
岡市民生活課 ☎(40)2764

## 受給者の現況届は不要

生年月日、住所と住民基本台帳ネットワークシステムの情報が違っているため、住民票コードが確認できない人  
 ● 外国籍（外国人登録）の人  
 ● 外国に住んでいる人  
 ※20歳前の障害が原因で障害基礎年金を受けている人は、毎年7月末日までに市役所へ提出していただく必要があります。提出がない場合には、年金の支払いが一時差し止められる場合があります。  
 受けている年金の種類によって、医師の診断書やレントゲンフィルムなど必要な場合があります。

詳しくは  
 ねんきんダイヤル  
 0570(05)1165

現況届は、これまで年金を受ける権利を確認するため、年に1回、誕生月の末日までに社会保障庁に提出していただいていた。現在は、住民基本台帳ネットワークシステムの活用により現況の確認ができるため、現況届の提出は原則として不要となります。  
 しかし、次の人は、現在でも提出が必要です。  
 ● 社会保障庁で保有している本人基本情報（氏名、性別、



平成20年7月31日現在  
 火災・救急件数

火災	2件(17件)
救急	120件(889件)

かっこ内は1月からの累計火のしまつ



救急医療と救急業務に対する正しい理解と認識を深めるため、毎年9月9日を「救急の日」に、この日から1週間を「救急医療週間」に定めています。  
 また、9月9日(火)午前9時55分から小用桟橋で、旅客船事故を想定した集団救護救急訓練を実施します。  
 当日は広島市消防局の消防団・江田島市消防本部  
 へりや呉海上保安部の警備艇も参加した訓練となります。見学も可能です。  
 訓練参加機関（順不同）  
 ㈱ファーストビーチ・小用区  
 自主防災会・海上自衛隊第1  
 術科学校・呉海上保安部・広島市消防局・安芸地区医師会・江田島警察署・江田島バス・江田島市・江田島市消防団・江田島市消防本部

## 集団救護救急訓練

9月9日午前9時〜小用桟橋

火災・救急・救助は119番

# 江田島消防つうしん

消防本部・消防署 ☎(40)0119  
 能美出張所 ☎(45)4739  
 災害テレホンガイド☎(42)3119

## 参加者募集

## 自衛消防競技大会

「第16回自衛消防隊消防競技大会」を、10月23日(木)午前9時から、能美運動公園グラウンドで開催します。大会は、一般市民や事業所の従業員、自衛消防隊員が初期消火技術を競うことで、自主防災意識を高め、火災時の被害が軽減出来るようにすることを目的に実施します。  
 「屋内消火栓の部」「消火



器男子・女子の部」「市民の部」が競技種目で、より災害に近い形で実施します。市内の事業所や自主防災会、自治会などの参加が予定されています。  
 なお、『市民の部』への参加を募集しています。希望者は実施要領や申込用紙をお渡ししますので、消防本部予防課か消防署予防係まで。

## 上半期火災救急報告

本年度上半期（1月～6月）の火災件数は15件で、前年同時期に比べ1件減少し、12日に1件の割合で火災が発生しました。救急件数は779件で、前年同時期に比べ74件増加し、1日に4.2件の割合で発生している状況です。

救急件数	平成20年	平成19年	増減
江田島町	245件	259件	▲14件
能美町	119件	125件	▲6件
沖美町	114件	70件	44件
大柿町	301件	251件	50件
合計	779件	705件	74件

救急種別	平成20年	平成19年	増減
急病	407件	388件	19件
転院搬送	198件	179件	19件
一般負傷	109件	81件	28件
交通	41件	41件	0件
その他	24件	16件	8件
合計	779件	705件	74件

火災種別	平成20年	平成19年	増減
建物火災	6件	5件	1件
林野火災	2件	1件	1件
車両火災	1件	1件	0件
船舶火災	0件	1件	▲1件
その他火災	6件	8件	▲2件
合計	15件	16件	▲1件

火災原因	平成20年	平成19年	増減
たき火	5件	6件	▲1件
取り灰	3件	1件	2件
コン口	1件	0件	1件
風呂・カマド	1件	1件	0件
放火・放火疑い	1件	2件	▲1件
焼却炉	0件	1件	▲1件
マッチ・ライター	0件	1件	▲1件
火遊び	1件	0件	1件
不明・調査中	2件	3件	▲1件
その他	1件	1件	0件
合計	15件	16件	▲1件